

リスクテイカーの本質

第67期生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、お子様の高等学校卒業を迎えられた保護者等の皆様に、心からお祝い申し上げます。さらに、日頃より本校の教育活動の推進にご理解とご支援を賜っております、釧路市をはじめとする関係各位の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さんが北陽で過ごした三年間は、どのような時間だったでしょうか。きっと、様々な思い出によって形づくられていることでしょう。その中には、うまくいかなかったことや、戸惑ったこと、あるいは、仲間どうしで揉めてしまったことも含まれているのではないのでしょうか。それらを

「Delete」しようとしている君、その必要はありません。それらの経験が、リスクを恐れず、勇気を出して行動した結果であるならば、それは「許されるべき失敗」であり、「人間の成長に必要な経験」だからです。

リスクテイカーとは、単に怖いもの知らずで無謀な行動をとる者のことではありません。必要な情報を集め、熟慮し、他者と対話を重ねたうえで、決断する勇気をもつ者を指します。もし、うまくいかなかったことや、揉めてしまった出来事があったとすれば、それは、何かがほんの少し足りなかっただけなのかもしれません。むしろ、勇気を出したからこそ得られた「許されるべき失敗」と「必要な経験」を、卒業後の人生にこそ生かすべきではないでしょうか。

正解があらかじめ用意されていない場面や、正解のない事態に対して、

熟慮と決断力をもって向き合おう。

他者と協力し、新しい考えや方法を探究し続けよう。

挑戦と変化を恐れず、よいアイデアを巡らせて取り組もう。

より良い社会を創る、良心あるリスクテイカーであれ。また会おう。